

等級及び職制上の段階ごとの職員数（令和6年4月1日現在）

行政職給料表（一）

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	1 定型的な業務を行う職務 2 主事又は技師の職務	63	15.22%	事務員	—	63	15.22%	係員級
				主事	—			
				消防士	50			
				消防副士長	7			
				消防士長	6			
				計	63			
2級	比較的高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主事又は技師の職務	47	11.35%	主事	3	47	49.52%	係員級
				消防士	—			
				消防副士長	9			
				消防士長	26			
				主任	1			
				主任（消防司令補）	8			
				計	47			
3級	主任の職務	95	22.95%	主任	—	95	22.95%	主任級
				主任（消防士長）	11			
				主任（消防司令補）	84			
				主査	—			
				計	95			
4級	係長、主査又は主査補の職務	89	21.50%	主査補	—	89	21.50%	係長級
				主査補（消防司令補）	—			
				主査	—			
				主査（消防司令補）	38			
				係長	3			
				係長（消防司令補）	48			
				計	89			
5級	課長補佐の職務	100	24.15%	課長補佐	3	100	24.15%	課長補佐級
				課長補佐（消防司令）	93			
				出張所長（消防司令）	4			
				計	100			
6級	課長の職務	11	2.66%	課長	1	11	2.66%	課長級
				課長（消防司令長）	1			
				消防署長（消防司令長）	9			
				計	11			
7級	1 本部長又は次長の職務 2 困難な業務を行う課長の職務	7	1.69%	課長（参事）	1	7	1.69%	次長級
				消防署長（消防司令長・参事）	2			
				課長（消防司令長・参事）	1			
				消防署長（消防監・参事）	1			
				消防局次長（消防監）	2			
				計	7			
8級	部長の職務	2	0.48%	事務局長	1	2	0.48%	部長級
				消防局長（消防正監）	1			
				計	2			
合計		414	100.00%					